



～おどりで出会う SDGs～

I) プログラムの趣旨

- ・未来ラボ！「祭×SDGs」講座の締めくくりとして、SDGs がめざす “多様性・共生・協働” を体験的に学ぶことを意図したプログラムです。
- ・アジアの舞踊手・音楽家が共演し、人種・言語・宗教などの差異をこえて“心がひとつになる瞬間”を創出します。
- ・出演者は、日本で母国文化を紹介している舞踊手・演奏家。舞踊団がアジア連で舞踊指導をしているプロの舞踊手・演奏家です。

その感動体験は、参加者に、「自分にも何かできる」「何かしたい！」という共創の意欲 を引き出し、

SDGs の理解を「学び」から「行動」へつなげるきっかけとなります。《本プログラムと関連する SDGs》

質の高い教育(SDGs4)



ジェンダー平等(SDGs5)



多文化共生(SDG10)



平和構築(SDG16)



Partnership(SDG17)



© United Nations. Source: United Nations

II) プログラム概要 ● 実施時間:30 分 ~ 90 分 ※ご要望に応じて内容調整可能

■ プログラム構成(例)

① Opening: Sunscribe Circle 5分

- ・音楽と共に出演者・Stuff・参加者の代表が Stage に登場し、あちらこちらで、笑顔の交流が始まる。
- ・次第に、手を振りながら退場。笑顔は人をつなぐ“共通言語”であることを表現。

② Stage: Resonance

- ・アジアの舞踊・音楽を紹介
- ・文化の違いを超えて、共演パフォーマンス
- ・参加者の手拍子や簡単な参加型の演出
- ・最後は全員で阿波踊りに参加し、文化が混ざり合う瞬間を体感

③ Finale; Leave No One Behind

- ・最後の演目は阿波踊り。出演者の盛り上がる演舞に、観客が参加。
- ・場内が一つになって「祭×SDGs」Leave No One Behindを全員で表現

④ Epilogue: I Can ! I Will !

- ・参加者全員で、拍手を送り合い、皆が「何かしよう！」「何かしたい！」との思いを胸に終演。
- ・出演だけが Stage に残り整列。一礼。客席を通り交流しながら退場。
- ・ロビー写真撮影など、感を心に止め。プログラムが終了します。



III) 本プログラムで期待される効果

● SDGs の主要ターゲットを“身体で体感”できる(SDG4,5,10,16,17)

「文化 × SDGs × 共創」を同時に体験できる、非常に効果の高いプログラムです。

● 参加者の未来志向・行動意欲が高まる

アジアの舞踊手・音楽家との共演が強い印象を残し、
「私にも何かできる」という自己効力感と前向きな気持ちが生まれます。

● コミュニケーションと協働が自然に促進

身体を使った表現は緊張をほぐし、心理的距離を縮めます。

● 国際交流・地域連携など、文化を軸とした広がりを創出

行政・学校・企業、地域団体とのつながりを強化できます。

● 共創への一步を考える“きっかけ”に

多様な文化が一つの輪になる体験は、
共生社会・平和構築に必要な価値観を育みます。

★プログラムの汎用性(活用シーン)

- ・ 講演会やワークショップの締めくくり
- ・ 行政イベント(国際交流・文化振興・SDGs 事業)
- ・ 企業研修・チームビルディング
- ・ まちづくり・地域活性イベント
- ・ 国際デー関連企画(平和、文化、多文化共生、SDGs ほか)

IV) 実施概要

- ・本プログラムは、未来ラボ「祭 × SDGs」講座の追加オプションとして、または、単独開催するプログラムです。
 - ・開催費用は、実演時間・出演者・参加国(例:日本・タイ・ミャンマー・モンゴル・韓国・インドネシアなど、)により、違いますので、ご相談ください。ご予算など、可能な限りご相談させていただきます。
 - ・お問合せ→→→ [こちらから](#)
-

民族舞踊聚団 NIPPON <https://www.nicenippon.biz/nippon>

代表:望月登喜子

所属(株)サンプロデュース

<https://nicenippon.biz/>